

2018年8月6日

ソーラーボート大会で2連覇達成

去る8月4日と5日の2日間において、福岡県柳川市で開催された「2018 水郷 柳川 夏の水まつり スイ！水！すい！」のメインイベント“ソーラーボート大会”で本部技術開発研修部の荒巻副長をリーダーとして、職場の仲間11名で参加し、スラロームの部で大会2連覇を達成しました。競技は、柳川市の名物である川下りコースを使用し、スラロームと周回レースの2つの競技が行われました。

本大会は、平成7年に始まり今年で23回目を迎え、連続18年出場し、昨年に続き優勝しました。競技は、船体長さ4m、幅1.5m以内、太陽電池70W～100W以内、バッテリーは支給と厳しい規定があり、それぞれのチームは、船型やスクリューなどに工夫を凝らしていました。今年は直流モーターの減速比をレース中に変換できる構造に重きをおき、試行錯誤を繰り返して一番スピードが出る減速比を考案しました。

今月は電気使用安全月間であることから、船体に協会名と「8月は電気使用安全月間」の表示を施し、観戦者や参加者に広報活動を行いました。

ソーラーボート大会は、主催者によると『水辺環境を活かした柳川らしいまちづくりと、太陽エネルギーの有効利用の推進及びものづくりの楽しさや環境・エネルギー問題の啓発を行う。』という趣旨で開催されたものであり、今年の出場チームは、九州域内の高校、大学、企業だけではなく、遠くは海外からの1チームを含め、28チームが出場しました。

今年はFBS福岡放送局のテレビ取材を受け、大会の様子が8月16日(木)に放送予定です



出場したソーラーボート



大会の様子



周回レース